

学級開きに向けて

～どんな学級づくりをしますか。～

平成24年4月5日発行

桜も開花し、素敵な春を迎えました。

先生方は、新学期の生活や新たな子どもたちの出会いに、大きな期待を抱いていることでしょう。

子どもたちも、先生や友だちとの出会い、これからの学校生活を楽しみにしています。

学級担任として、一人一人の子どもたちが、楽しく、互いのよさを認め、伸ばし合える学級づくりを目指していきましょう。

学級は、学校生活の基盤です。学力向上、豊かな心の育成、体力向上、人間関係づくりなど、すべての教育活動のベースとなります。先生方が、どんな学級づくりをするか、そして、それをどのように実現するかを考え、決意を胸にがんばっていきましょう。



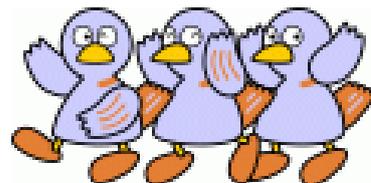
1 新たな出会いを大切にしよう。

「一期一会」子どもとの出会いを大切に！

笑顔であいさつを交わし、出会えた喜びを伝えましょう。

朝や休み時間、放課後の時間など、子どもたちとの会話を大切にして、子どもたちのことをたくさん知りたいですね。そして、休み時間等には、たくさん遊びましょう！

遊びを通して人間関係が深まります。また、遊びから学ぶことがたくさんあります。そして、一人一人の子どもを深く理解していくことに心掛けましょう。



環境の整備を！

きれいな教室で子どもたちを迎えましょう！

子どもたちを迎えるメッセージや歓迎の飾りを用意しましょう。

新年度のスタートからたくさんの掲示物は必要ありません。掲示物は、子どもたちの学習や生活の証でもあります。子どもたちと共に増やしていきましょう。

【教室の準備例】

- ・子どもたちへのメッセージ

(黒板に色を工夫して、心を込めて書く。カットも入れよう。)

※模造紙等を書いて、しばらく飾っておく方法もあります。

しまっておいて、3月の学級納めで使うこともできます。

学級開きのメッセージに続き、各月の出来事や行事等での担任のメッセージを掲示して、1年計画で「学級の足跡」の掲示物としていく方法もあります。



- ・花（切り花、鉢植えのものなど）
- ・輪飾りやお花紙で作った簡単な飾り
- ・机やロッカーへの名前札
- ・花や風景の写真、絵やポスターなど（掲示物ができるまで、写真や絵をはっておく方法もあります。カレンダーの写真などをとっておくと使えますよ。



※教室等の掲示物は、こちらを参考にしてください。

[「掲示物を工夫しよう」](#)

↑クリックしてください。

2 学級づくりの決意（思い）を伝えよう。

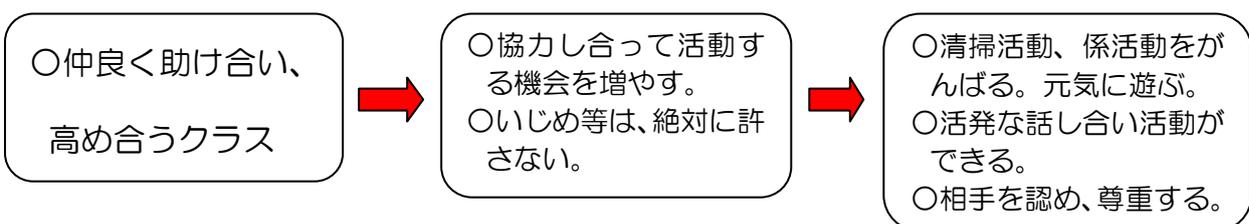


子どもたちは、新しい先生がどんな先生なのか、不安もありますが、期待しています。担任として1年間、どんな学級にしていくのか、熱い思いを語りましょう。子どもたちの不安が、期待ややる気変わっていきます。

そのためには、「私は担任としてこんな学級にしたい」という学級像を描いていなければいけません。子どもたち一人一人が安心感と信頼感をもって、いきいきと活動できる学級を目指し、具体的な学級像を描きましょう。そのためには、先輩教員が担任する学級の様子から学んだり、先輩教員や管理職の先生から話を聞いたりすることも大切です。

（学級経営は、担任一人だけで行うものではありません。良いことも、悪いことも、周りの先生や学年主任、管理職と情報交換したり、相談したりして学級づくりをすすめていきましょう。）

☆こんな学級にしたい（例） ⇒ そのために担任は ⇒ そのために子どもたちは



○ “こんな学級にしたい” と決意（思い）を語り、「先生もがんばるよ。みんなもがんばろう！」と呼び掛け、実践します。

◆ そうすると、子どもたちはこんな気持ちに！

「楽しそうだな」「がんばれそうだ」「やっていけそうだな」

「友達ができそう」「先生は助けてくれる、守ってくれるな」

「みんなとがんばるぞ」「わくわくしてきたぞ」

